

日本共産党

東京都 北区議員団



子どもたちに 笑顔を

北区議会第3回定例会は、9月9日から10月7日まで開かれました。日本共産党北区議員団は本会議質問や6日間の決算特別委員会の中で、コロナ禍や物価高騰から区民の命と暮らし、営業を守るための施策を提案。区独自の給付事業の拡充など、大きな成果をあげてきました。

学校給食は全面無償化に



野口
まさと議員

物価高騰で食材費も急騰。北区では小中学校の給食費を第2子は半額、第3子以降は無料としていますが、葛飾区が来年度から全面無償化に踏み切ることも紹介しながら、「北区でも早期に全面無償化を」と求めました。区は、「公費のあり方を検討する」と答えました。

北区でも補聴器助成を

加齢性難聴に伴う高齢者への補聴器補助は、23区のうち16区が実施しています。北区でも早期の実現を求め、「医師会等とも調整しながら、制度導入に向けて検討を進める」との答弁を引き出しました。

本田
正則議員



奨学金返済免除に

アメリカでは8月、バイデン政権が学生ローンの返済免除を発表しました。日本でも、コロナ禍の下、経済的理由で学業を断念することがないよう、奨学金返済の免除を政府に求めよ、と区に要請しました。

さがら
としこ議員



共産党の
提案実る

暮らし 応援の 給付支援が拡充

日本共産党北区議員団は、新年度の予算組み替え提案や区長への申し入れなどで、暮らしや営業を直接応援する給付型支援の拡充を繰り返し要望してきました。今議会では、国の財源による電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金に加え、北区が独自の財源を活用して住民税均等割のみ課税世帯や、児童手当の支給が打ち切られてしまった世帯への新たな給付金が予算計上されました。

電気・ガス・食料品等 価格高騰 緊急支援給付金

電気・ガス・食料品等の高騰を受け、住民税非課税世帯等へ1世帯5万円を支給



北区暮らし応援 臨時給付金

住民税均等割のみ課税等の約7000世帯へ北区独自に1世帯5万円を支給

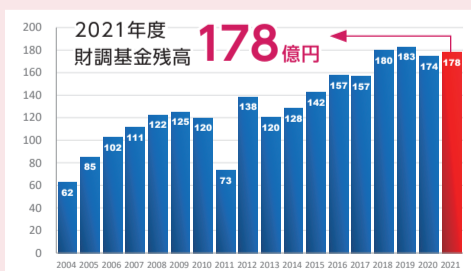


児童手当制度改正 臨時特別給付金

所得超過でこの6月から児童手当が非該当となった世帯等へ、北区独自に児童1人3万円（月5000円の半年分相当）を支給

財政調整基金の活用で さらなる暮らし・営業支援を

コロナ禍の下でも北区で約180億円に積みあがっている財政調整基金を活用し、さらなる暮らし・営業の支援を求めます。



決算特別委員会での論戦から

■ トイレへの生理用品設置 全学校での配備実施へ



試験的に実施されていた小中学校トイレへの生理用品の配備。衛生や管理方法、教育的対応など課題を整理し、調整・準備が整い次第、全校で実施することになりました。

■ 児童相談所等複合施設 開設に向け財源確保を



北区初の児童相談所等複合施設は2026年度に開設の予定です。人材とともに重要なのが財源。都区財政協議において東京都からしっかり財源を確保するよう求めました。

■ 化学物質・電磁波過敏症 症状への理解と配慮を



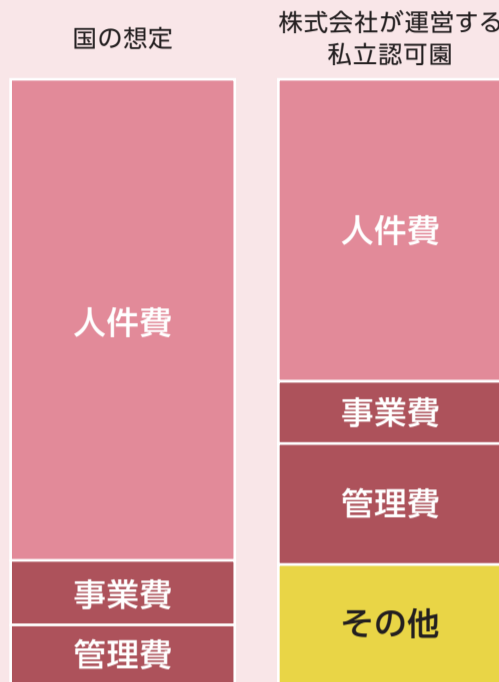
微量の化学物質や電磁波に触れることで、頭痛やめまいなどの症状を発する化学物質・電磁波過敏症。病気・症状への理解と、福祉窓口や避難所などでの配慮を求めました。

人を大切にする区政に

民間保育士の賃金を低く抑えるしくみを批判

低賃金といわれる保育士ですが、公立と私立の保育士では初任給で月約5万円、10年のキャリアで約6万円もの格差があります。党区議団は、その背景に、自治体を通じて私立認可保育園に支払われる運営費の最大4分の1を自園以外の経費に流用できる「弾力運用」のしくみがあることを指摘。実際に北区でも、株式会社が運営する認可保育園における人件費の割合は、運営費の約5割に過ぎず、区として人件費の引き上げに努めるよう要望しました。

運営費の「弾力運用」で賃金を圧縮



※事業費には給食費、保育材料費などが、管理費には業務委託、賃借料などが、その他には積み立てや他施設への資金流用などがある



深刻な教員不足の解決を

北区でも深刻な教員不足。夏休み明け、9つの小学校で担任のいないクラスが生まれています。国や東京都に教員の抜本的増員を求めるとともに、地域ぐるみでの人材確保を提案しました。

安全・安心な学校給食を

この7月、小学校の給食調理を請け負った民間会社が契約解除に。4ヵ月で300件もの事故を起こしていました。子どもの食の安全・安心のため、委託方式を改善するよう求めました。

まちづくりは「住民こそ主人公」で

区とURの用地一体活用計画で29階のタワマン誘致



旧赤羽台東小学校とUR用地を一体活用して進める開発計画は、分譲マンション553戸、生活利便施設などを含む地上29階、高さ95mのタワーマンションを建設する計画に(写真)。隣接した学校跡地には、児童相談所等複合施設が建設されることになっています。

コミュニティバス新規路線試験運行の早期実現を

浮間地域で12月より運行が予定されていたコミュニティバス新規路線は、導入車両の承認不適合による生産の大幅な遅れに伴って納車が困難となり、試験運行開始のスケジュールを見直すこととなりました。代替策も含め早期運行の実現を求めました。

全都で3万戸 北区で2500戸 都営住宅空き家募集を

党都議団は、全都で3万戸が空き家となっている都営住宅の実態を示し質疑。都は「募集戸数の増加を図る」と答弁しました。北区でも2500戸の空き家があり、積極的活用について党区議団が追及すると、区は「東京都に新築都住の募集実施を求める」と答えました。

聞かせて! あなたの声

区民アンケート2022実施中!



↑こちらから回答できます



困りごとがあれば、ためらわず相談を

日本共産党北区議員団 北区役所控室
TEL 3908-7144 FAX 5993-0280



宇都宮 章
神谷3-10-8-401
090-4127-7550



さがらとしこ
赤羽北3-23-17
3905-0970(事務所)



せいの 恵子
滝野川3-56-7
070-3531-0812



ながいともこ
浮間3-1-54-302
080-4429-6338



野口 まさと
東十条5-16-10
070-5658-0603



のの山 けん
岩淵町22-31-401
090-2156-3510



福島 宏紀
豊島5-4-1-615
090-1206-6925



本田 正則
田端3-4-12-305
090-9240-8066



山崎 たい子
豊島7-19-10
090-2160-1292